

質問書に対する回答①

件名) 東関東自動車道 潮来IC～銚田IC間交通情報設備工事

番号	質問箇所	質問事項	回答
1	金抜設計書 C-2 図面番号情-18 特記仕様書P32-33	図面【情-18】 A型情報板 I型支柱について、設計図には「表面処理：溶融亜鉛メッキとし、膜厚77 μ m (JIS H8641 HDZT77相当)」と記載されております。 この表記は防錆処理について示していると考えて塗装無しでよろしいでしょうか。 参考として同路線にあるA型情報板は塗装されております。	設計図面【情-18】 のとおり塗装無しです。
2	金抜設計書C-3、C-17 特記仕様書P32-33	(金抜設計書 C-3 潮来IC 下りA型情報板)及び(金抜設計書 C-17 銚田IC 上りA型情報板)の支柱について、機械電気通信設備標準設計図集(以降、標準図集とする)【E-12-2、E-13-2、E-16-2】を採用してよろしいでしょうか。また、塗装の記載が設計図・特記仕様書にございません。 標準図集【E-01】では「支柱本体は、溶融亜鉛めっきとして膜厚77 μ m(JIS H8641 HDZT77)相当とする。なお塗装する場合は、下塗り及び中塗りを施し、ポリウレタン樹脂塗装2回塗り仕上げとする。 また塗装色は監督員の指示によるものとする。」と記載されており、塗装の有無は明記されておりません。塗装の有無をご教授願います。 参考として同路線にある既設のA型情報板は塗装されております。	支柱は設計図面【情-17～情-23】 のとおりです。 また設計図面【情-18】 のとおり塗装無しです。
3	金抜設計書 C-7 図面番号情-26 特記仕様書P32-33	図面【情-18】 B型情報板 I型支柱について、設計図には「表面処理：溶融亜鉛メッキとし、膜厚77 μ m (JIS H8641 HDZT77相当)」と記載されております。 この表記は防錆処理について示していると考えて塗装無しでよろしいでしょうか。 参考として同路線にあるB型情報板は塗装されております。	設計図面【情-18】 に示すとおり塗装無しです。
4	金抜設計書 C-7 設計図 情-25 特記仕様書P86	金抜設計書 C-7 麻生IC B型情報板の基礎について、設置図【情-25】に基礎の記載がありますが、基礎数量表がございません。 標準図集【E-07】の基礎数量を採用してもよろしいでしょうか。	機械電気通信設備標準設計図集【E-07】に示す基礎数量表のとおりです。
5	金抜設計書C-91 特記仕様書 P32-33	金抜設計書 C-91 北関東自動車道 西行 178.800KP 門型柱(2車線)について、設計図【MT-05】に標準図集採用と記載がありますが、塗装の記載が特記仕様書・標準図集【E-06、E-17-1】にございません。 塗装の有無をご教授願います。	設計図面【MT-05】及び機械電気通信設備標準設計図集【E-06、E-17-1】 のとおり塗装無しです。 なお溶融亜鉛メッキによる防錆処理は標準仕様書のとおりです。
6	図面番号 情-23、情-36	(図面【情-23】 A型情報板支柱基礎図)及び(図面【情-36】 D型情報板支柱基礎図)の、基礎数量表に記載のある、パンチングホーム 5.39m ² について施設工事積算基準書に歩掛が載っておりません。歩掛をご教授を願います。	施工に必要な費用の計上をお願いします。